学校番号	3007

令和８年度　美術科

教科	美術科	科目	美術Ⅱ	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	「高校生の美術２」（日本文教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「絵画」「デザイン」「版画」「映像メディア表現」など、幅広い美術の表現分野の基礎的な学習を通して感性や造形感覚を高めてほしい。
・作品を通して自分の思いや感じ方を知り、自分なりの表現をさらに深めてほしい。
・鑑賞により優れた作品を通して生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現をさらに深めていきましょう。
・「美術Ⅱ」では、【絵画（日本画）】【鉛筆デッサン】【鑑賞】に重点を置きます。

2　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、創造的な見方や考え方を働かせることにより美的体験を重ね、通常の生活や社会の中にある美術文化と積極的に関わる資質・能力を身に付ける。
⑴ 造形的な視点について理解を深め、表現内容に応じた表現方法を身に付ける。
⑵ 造形的な美しさの追求および表現方法の創意工夫により、社会での美術の働きについて考察を深め、主題を創造的に発想し構想を練ることができる力を身に付ける。
⑶ 美術を愛好する心情を自ら育み、感性を高め心豊かな生活や社会の創造に取り組む心と姿勢を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めることができるとともに、造形的な美術表現をするために必要な技能を身に付けている。	・造形的な良さや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きについて考えることができるとともに、主題を生成し創造的に発想や構想を練り、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めている。	・美術や美術文化と豊かな気持ちで関わることができるとともに、表現および鑑賞の創造活動に主体的に取り組むことができている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	オリエンテーション	〈鑑賞〉 ○オリエンテーション 教科書を参考に「美術Ⅱ」のイメージや目標を見つける。	a:美術の多様な表現に関心を持ち、今後の学習や創作の意欲を高めている。 b:対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 c:主体的に創作活動に取り組んでいる。	ワークシート 活動の様子	ワークシート 活動の様子	ワークシート 活動の様子
	絵画　表現	〈絵画〉 ○日本画　・模写 「鳥獣戯画」「浮世絵」 〈鑑賞〉 ○ビデオ鑑賞 「崖の上のポニョ」 ・アニメーション作成方法や表現手法について考える。	a:実物そっくりに描こうと工夫している。アニメーションの原理を理解している。 b:表現形式の特性を生かし、濃淡や構成等に創造的な表現が生かされている。 c:主体的に創作活動に取り組んでいる。	完成作品 ワークシート 活動の様子	完成作品 ワークシート 活動の様子	ワークシート 活動の様子
	鑑賞	〈ビデオ鑑賞〉 ⑴「サグラダ・ファミリア」 ⑵「最後の晩餐」	a:ガウディおよびダヴィンチの示した創作意図を理解している。 b:⑴作品建設に従事した人々の心情等を深く理解している。 ⑵作品の創作意図の背景を深く理解している。 c:自らが作者または建設従事者のつもりでイマーシヴ体験をするかのようにビデオを鑑賞し、感想レポートに反映している。	ワークシート 鑑賞の様子	ワークシート 鑑賞の様子	感想レポート 鑑賞の様子
2	デッサン	○素描 (鉛筆デッサン)	a:デッサンの基本技術を用い、モチーフの造形的な特徴をよく観察し表現できている。 b:造形的な良さや美しさを感じ取りつつ表現の工夫をしている。 c:主体的に創作活動に取り組んでいる。	完成作品 ワークシート 活動の様子	完成作品 ワークシート 活動の様子	ワークシート 活動の様子

	鑑賞	〈ビデオ鑑賞〉 ⑴「システィーナ礼拝堂」 ⑵「最後の審判」	a:ミケランジェロの創作を通してより深い鑑賞ができている。 b:⑴⑵作品の創作意図の背景を深く理解している。 c:自らが作者のつもりでイマーシヴ体験をするかのようにビデオを鑑賞し、感想レポートに反映している。	ワークシート 鑑賞の様子	ワークシート 鑑賞の様子	感想レポート 鑑賞の様子
3	絵画　デザイン	〈絵画〉 〇スクラッチ 〈デザイン〉 〇ポスター	a:表現方法を工夫した作品構想を考えている。 b:伝えたいメッセージを端的に伝える表現に工夫を施し、印象に残る作品を創作している。 c:主体的に創作活動に取り組んでいる。	完成作品 ワークシート 活動の様子	完成作品 ワークシート 活動の様子	ワークシート 活動の様子
	鑑賞	〈ビデオ鑑賞〉 ⑴「母子」	a:上村松園の創作を通してより深い鑑賞ができている。 b:作品の創作意図の背景および人物像を理解している。 c:作者の人生や時代背景等、創作に至った経緯を自ら調べてビデオ鑑賞し、感想レポートに反映している。	ワークシート 鑑賞の様子	ワークシート 鑑賞の様子	感想レポート 鑑賞の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度